

サポーターズタイムズ

Supporters Times



秋葉けんやサポーターズ事務所
自由民主党宮城県衆議院比例区第一支部
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈 4-17-16
Tel 022 (375) 4477
Fax 022 (375) 0057

衆議院議員 秋葉 けんや 政策・活動レポート

購読料 年額6,000円
編集 集 (株)アクトジャパン

平成19年度予算が衆議院で可決!

平成19年度一般会計予算が、徹底国会のなか、3月3日朝方衆議院で可決された。

平成19年度予算は、一般会計歳出82,9兆円(対前年度3,2兆円増)と若干増加となったが、公務員の人件費や公共事業の徹底した削減を行ったことで、社会保障関係費やエネルギー対策費等一部を除く一般歳出は減少、国債発行額も25,4兆円(対前年度4,5兆円減)と、大幅に縮小された。結果、基礎的財政収支(プライマリーバランス)はマイナス4,4兆円(対前年度6,8兆円減)と財政の健全化を推し進める一方、歳入総額の内の税収は53,5兆円(対前年比7,6兆円増)に上り、日本経済の景気回復傾向を裏付けるものとなった。

一般会計歳入に占める国債収入の割合(国債依存度)は前年度(37,6%)より抑えられ30,7%に減少したものの、国の財政赤字は名目GDP比2,7%と、依然として高い水準だ。平成19年度末の普通国債残高は547兆円の見込みで、国民1人あたり428万円もの借金を負うことになる。また平成19年度末、国と地方の長期債務残高は、773兆円の見込みで、対名目GDP比は、148%を超える。米国(61,8%)、英国(49%)、フランス(74,6%)、イタリア(121%)等の先進国の中でも著しく高く、プライマリーバランスの黒字化達成と並び、債務残高GDP比引き下げの数値目標をできるだけ早期に設定する必要がある。

それ故、年金や医療といった社会保障制度の持続的な充実を図りながらも、歳出の見直しを徹底し、行財政のさらなるスリム化を強力に推進するよう取り組んでおります。

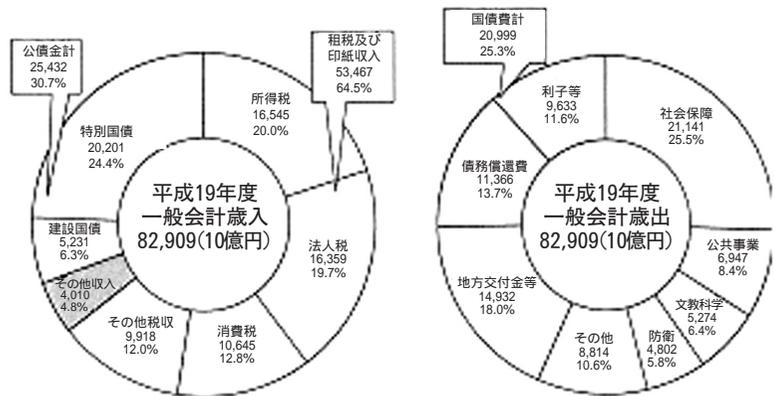
それ故、年金や医療といった社会保障制度の持続的な充実を図りながらも、歳出の見直しを徹底し、行財政のさらなるスリム化を強力に推進するよう取り組んでおります。

衆議院議員 秋葉 賢也



官邸で開かれた意見交換会にて

平成19年度一般会計予算



未来のために必要なことを、今。松下政経塾出身、44歳!!



『宮城ブランド』の育成強化と販路の拡大のために！

～ 中小企業の地域資源活用に必要な措置を講じます ～

各地域の「強み」である地域資源（観光資源、産地技術、地域の農産品など）を生かした中小企業の新商品、新サービスの開発、市場化を総合的に支援するため、「中小企業地域資源活用促進法案」が経済産業省により国会に提出されています。これは、既存の地域資源の維持・活性化だけでなく、地域外の市場を狙った新事業創造の促進も目指すものです。地域資源活用を促すための措置として、下記のような主な支援があります。我が県においても「宮城ブランド」の育成を更に強化していく必要があります。

① JAPAN ブランド育成支援事業

→ 商工会や商工が意義所が中小企業をコーディネートし、海外市場でも通用するブランドの育成強化を目的に、マーケティング、新商品開発・評価、国内外の展示会場への参加などの取組みを総合的に支援。

② 小規模事業者新事業全国展開支援事業

→ 商工会・商工会議所を通じて、地域資源を活用した特産品開発等や販路開拓など地域小規模事業者が行う全国規模マーケットへの新たな進出への支援



平成19年度中に『中小企業地域資源活用プログラム』を創設

☆ **新事業を5年で1000件創出**

◎お問い合わせは、がんばる中小企業『なんでもホットライン』 TEL 057-009111 (全国共通) まで！

～地域資源を地元中小企業が有効に活用できる環境づくりが大切であり、本国会で「中小企業地域資源活用促進法」を成立させます！～



いじめ・児童虐待に迅速に対応

～ 『24時間いじめ相談ダイヤル』が実現 ～

いじめ、児童虐待問題が、深刻な社会問題となっています。安倍総理の施政演説で言及があった「夜間・休日でも子供の悩みや不安を受け止めることのできる電話相談」ができるための施策を講じるための予算45億円を盛り込んだ平成一八年度補正予算が成立し、全国統一の「24時間いじめ相談ダイヤル」設置など、子供たちが不安や悩みを簡単に打ち明け、相談できる機会の充実を増やしました！

① 全国統一の『24時間いじめ相談ダイヤル』が設置

→ 全国どこからでも、子供たちが、昼夜を問わずいつでもいじめなどの悩みを簡単に相談することができるよう全国統一の電話番号が設定されています。

24時間いじめ相談ダイヤル 0570-0-78310 (なやみ言おうよ)

☆この番号に電話をすると、原則、電話をかけた所在地の教育委員会の相談機関に接続されます！

② 全都道府県・指定都市の電話相談窓口の24時間体制化

→ 子供たちの相談を夜間・休日を含め24時間対応可能とするため、全都道府県及び指定都市の教育委員会が電話相談窓口を整備します。県内にも、下記のダイヤルで24時間、相談を受け付けています！

宮城県教育委員会 『いじめ24時間』電話相談

022-265-1551 (いごごちいい)

いじめや児童虐待に一人で悩み苦しむ自分自身を傷つけるのを止めて勇気をもって相談ダイヤルに電話してみませんか。大切なあなたを、苦しみから解放してあげましょう！



労働者が働き易い労働時間制度を！

長時間労働者の割合の高止まり等に対応し、子育て等の生活時間を確保しながら働くことを可能にする等労働時間制度の見直しを、法改正を含め実現します！現在検討している改正案のポイントは次のとおりです。

I. 時間外労働の削減

(現在)	(改正後)	
時間外労働	時間外労働	
割増賃金25%→	～45時間	割増賃金25%
	45時間以上	労使で割増賃金率を上げ(努力義務)
	80時間以上	割増賃金50%
		引上げ分の割増賃金の支払いに代え有給の休日付与も可能



II. 年次有給休暇の有効活用

(現在)	(改正後)
日単位で取得	→ 5日分は子の通院等の事由等に対応して時間単位での年休取得も可能。

泉PAスマートIC！

～4月1日より本格導入～



昨年4月末より実験的に導入されていた泉PAスマートIC(野村)が、本年4月1日、本格導入されることになりました。この泉PAスマートICは、仙台市や国土交通省東北地方整備局等で作る協議会で、運営されています。1日の平均利用台数が、当初予想されていた1800台を大きく上回る2300台前後に達し、国土交通省は、本格導入(恒久化)を決定しました。

～快適な生活を実現するため提言し続けます！～

一宮城県中部沖にGPS波浪計が設置！一

GPS波浪計



(国土交通省東北地方整備局資料)

宮城県中部沖へのGPS波浪計の整備が進められてきましたが、3月10日、宮城県中部沖(金華山沖)に設置されました！

GPS津波観測システムは、海上ブイにGPSアンテナを装備し、衛生により海上ブイの動揺を計測、津波を観測するものです。

これにより、津波による人命被害を最小限にとどめることが期待できます！

～県民の皆さんの声を国政に届けつづけます～

～渡辺経済産業副大臣と共に、宮城県を視察(3月6日)～

地方の経済産業状況を把握するため、渡辺博道経済産業副大臣が宮城県を視察されました。宮城県の現状を熟知する秋葉代議士も、渡辺経済産業副大臣に同伴しました。まず、村井宮城県知事、梅原仙台市長と懇談し、地域経済・産業振興への県と市の取り組みに説明を受け、意見交換致しました。



(宮城県庁にて渡辺副大臣と秋葉代議士)

次に訪れた東北大学では、大学の概要につき庄子東北大学理事から説明して頂き、先進医学研究機構が進めているアルツハイマー病の発症前診断「アミロイド・イメージング」が、これまで発症後完治不能であったアルツハイマー病の発症前治療・予防を可能にする点で、医療経済学的に多大な節約効果をもつという貴重な報告を受けました。また未来科学技術共同研究センターが進める『免疫細胞を使ったガン診断システムの開発』研究については、これまで必要とされてきた臓器別の多岐にわたる検診や多大な時間・費用の削減の可能とする試作開発装置「PHOTOCANCERDETECTOR」について興味深いお話を伺いました。

その後、新キャンパス予定地(サイエンスパーク)を雪の舞う中現地視察をしました。



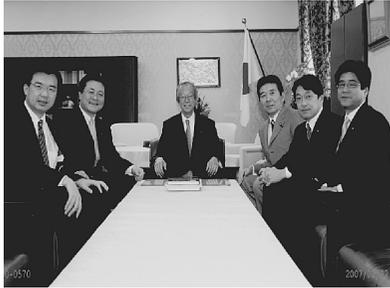
(新キャンパス予定地を視察する秋葉代議士)

午後には、MEMS(微小電子電気機械システム)関連デバイス及び製造装置の開発をめざす東北大発のベンチャー企業「株式会社メムス・コア」(社員30名弱)を訪問、本間孝治代表取締役から会社説明を受けた後、クリーンルーム、MEMSデザインセンターなどの現場を調査しました！

～東北発の最先端技術を促進するための財政的・技術的環境を整備します！～

次世代スーパーコンピューターの 仙台への導入を実現します!

宮城県選出の衆議院議員の先生方と共に秋葉代議士は財務省を訪問し、「次世代スーパーコンピューター」の仙台市への導入を実現するため、尾身幸次財務大臣に強く要請致しました。最終的に、今回仙台への導入は実現しませんでした。次世代スーパーコンピューターの導入が実現すれば、1100億円の投資規模がもたら



す経済効果はもとより、宮城県の情報化が加速され、都機能の向上とヒトやモノの動きの活発化が期待できるため、今後も、次世代スーパーコンピューター導入に向け取り組んで参ります。

◀(財務省大臣室にて)

秋葉けんやと語る会

◀国政報告会開催▶

毎月1回各区で行っている国政報告会を4月は、下記の通り開催します。どうぞ、お気軽にご参加下さい!

(若林区)

4月27日(金) 午後7時～8時
沖野コミュニティ・センター
TEL 022-286-1905

(宮城野区)

4月28日(土) 午後7時～8時
宮城野中央市民センター
TEL 022-295-0403

～リーフクラブ～ 泉区支援者の会

年に2回(4月、10月)、ワイワイガヤガヤ、秋葉代議士を囲んで、言いたい放題ざっくばらんな懇談の場です。飛び入りも大歓迎! どうぞ、お気軽にお出かけ下さい。

日時 4月20日(金)
午後6時30分～8時30分スタート!

場所 ウェルカム・トゥ・ザ・ムーン
泉中央駅徒歩3分
TEL 022-771-6755

会費 3500円(飲食費)

お問い合わせは、秋葉賢也仙台事務所まで!
TEL 022-375-4477

日本夢づくり道場 斎藤孝教授が講演

3月20日、党本部で『日本夢づくり道場』が開催され、秋葉代議士が司会を務めました。

当日は、『声に出して読みたい日本語』や『コミュニケーション力』等の著書で有名な斎藤孝明治大学文学部教授を講師にお招きし、「人に好意を持たれるコミュニケーション力」をテーマに、ご講演頂きました。音読や呼吸法の重要性など大変勉強になりました。



秋葉 賢也 (あきば けんや) プロフィール

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、44才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 現在、衆議院議員(二期目)。

【衆議院所属】文部科学委員会委員、災害対策特別委員会理事、行政改革特別委員会委員

【自民党役職】厚生労働部会副部会長、総務部会副部会長、国際局次長、青年局次長、拉致問題対策特命委員会幹事、外交力強化に関する特命委員会委員 他

【その他】宮城県トライアスロン協会副会長、宮城県セーリング連盟顧問、保護司、宮城県土地家屋調査士協会顧問 他

- 著書:「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。

- 趣味:野球、空手などスポーツ、音楽、映画。

